

ApexRadio 512APB Active Preselector

取扱説明書

この度は、512APB プリセレクター をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
512APB は、550kHz～1800kHz、3MHz～12MHz をカバーするアクティブ式プリセレクターです。商用交流電源から分離して動作させるために電池駆動方式を採用、本体にはシリコンラバーケースを装着でき、ポータブル性を発揮します。

2バンドに分割された同調回路では手動で最良点に同調でき、鋭い同調特性を発揮します。後段には優れた特性をもつ高周波増幅回路を内蔵しており、本格的な受信フィールをプラスしています。電源オフ時はほぼスルー状態となり、オンオフでの比較がしやすくなっています。512APB は、BCL 等でご使用いただくために弊社の 303WA-2 受信アンテナなどと組み合わせ、ポータブル受信機、広帯域受信機などでの中波～短波受信に最適な外付装置です。

【内容品】

品名	数量
512APB 本体 a.	1
シリコンラバーケース b.	1
受信機接続用同軸ケーブル (BNCP-BNCP 約1m) c.	1
付属 角形電池 (9V)	1
取扱説明書(本紙)	1

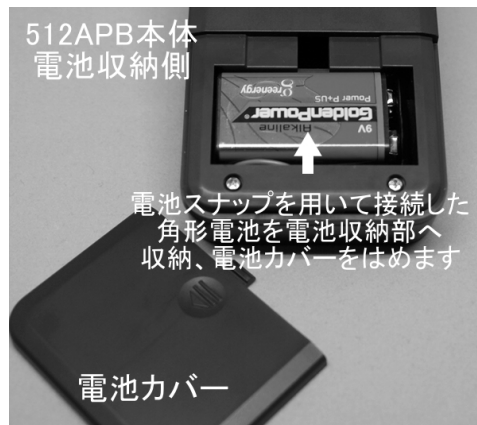


【準備】

512APB (以下、本機)には本体電池収納部の角形電池から電源供給されます。本機を使用する前に極性に注意して角形電池を取付けます。

本機には屋外などに設置されたアンテナから同軸ケーブルによって室内に導かれた信号を上面の ANT 端子に入力します。本機の出力は上面の RX 端子 から出力されます。出力信号は付属の接続用同軸ケーブルなどを使って、受信機のアンテナ入力端子に接続します。

本機は電池が消耗すると電源オンにしても電源ランプが点灯しない(あるいは暗く)なります。電池が消耗したときは新しい角形電池と交換してください。



液漏れの原因となるので、長期間使用しない場合には、必ず電池を外しておいてください。



【電源投入】

消耗していない角形電池が正常に装着された状態で、フロント面にある電源スイッチのレバーを上側になると本機の電源がオンになり、電源ランプ(緑色)が点灯します。電源スイッチのレバーをOFF 側になると電源オフとなります。

【バンド選択】

受信周波数をカバーするバンドをバンド選択スイッチで選択します。

MW : 550～1800kHz SW : 3～12MHz

【同調(チューニング)】

適切なバンド選択をしてチューニングダイヤルを使って同調を取ります。同調点は、受信機で受信しながら、Sメータや復調音を参考にして最良となる場所を選びます。本機は鋭い特性を持っていますから周波数によっては慎重に同調する必要があります。受信周波数を変更するときには、その都度、同調を取り直すようにします。

本機は、安定した場所に設置して、落下などのないようにしてください。一時的にでも屋外に設置する場合には、風などの影響で意図しないで移動したり落下したりしないように注意してください。本機は原則として室内用として製作されています。屋外で使用するときは、万が一の雨や結露などにご注意ください。また、室内外問わず、水濡れや結露は故障や破損の原因となります。

【ご注意】

- 本機は受信専用です。本機に対して送信すると内部回路が破損、故障の原因となります。また、本機を 受信用以外の用途にご使用ならないでください。
- 本機には、高感度素子を使用していますので静電気、雷(誘導雷を含む)、強電界などに充分注意してください。誘導雷などにより給電線に高電圧が発生、本機に障害を与えることがあります。雷の発生時や雷鳴が聞こえる場合には、入出力の同軸ケーブルを外してください。
- 火災や感電、故障の原因となりますので、本機の分解や改造は行わないでください。
- 引火性ガスの発生する場所では使用しないでください。
- 感電の原因になりますので、ぬれた手で電池や機器に触れないでください。
- 万一、煙が出ているなど、異常状態のときは、そのまま使用しないでください。

改良の為、予告なく外観、仕様を変更することがあります。